

# 2019年11月号

常任委員会 1
一般質問 2
議案・請願審議結果 8
おしえて!いちみん 9

# いちのみや中央プラザ

いちさんぱち

長きにわたり市民の皆様に愛され、利用されてきました「産業体育館」が老朽化に伴いリニューアルされ、体育館と連区公民館、高齢者のいきいきセンターを合わせた複合施設である「いちのみや中央プラザ」としてオープンいたしました。今後、一宮市議会としても、幅広い世代が集い、楽しく学び、遊び、いきいきと過ごせる健康づくりや生きがいづくりの拠点として、親しんでいただける施設となることを期待しております。

# 9月定例会の概要

9月定例会は、9月2日から25日まで24日間の会期で行われました。

- ●9月2日の開会日には、一般会計の補正予算案など23議案と6件の報告が市長から提出されました。 また、請願書1件を不採択としました。
- ●9月6日、9日、10日、11日の4日間に22人の議員が市政全般に対する一般質問を行いました。11日には開会日に提出された議案の質疑を行い、その後、議案と請願書3件を常任委員会に付託しました。
- ●9月12日~18日までに開催した総務·福祉健康·経済教育·建設水道の各常任委員会において付託された各議案を審査しました。
- ●9月25日の閉会日には、各常任委員会委員長から審査結果が報告され、討論を経て、市長から提出された議案のうち20議案を原案どおり可決し、認定議案3件を継続審査としました。また、前回からの継続審査を含む5件の請願書については、1件を採択、1件を不採択、3件を継続審査としました。その後、議員から3件の議案を提出し、いずれも可決しました。さらに、市長から8件の議案と4件の報告が追加で提出され、同意議案1件を同意し、認定議案7件を継続審査としました。

# 議案等の内容については、広報一宮4、5ページ及び 一宮市のウェブサイト(ホームページ)をご覧ください。

ID 1019392(条例関係)

ID 1028314(令和元年度(平成31年度)予算)

各記事に掲載の (D (7桁の数字)を、市ウェブサイトの「ページID検索」に入力すると、該当記事の情報がダイレクトに表示されます。 (D 1000010 表示

# 常任委員会

4つの常任委員会で議案を審査しました。

- ・紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。
- ・委員会記録は11月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

ID 1022724

# 総務委員会

# 市民が選ぶ市民活動支援制度について

■ Q 対象となった団体への選択届出の投票率 が、当初の見込みを下回ったとのことであるが、 この投票率の推移はどうなっているのか。

A 平成29年度に過去最高の12.4%を記録し たものの、その後は年々低下していき、今年度 は9.4%となっています。

意見 投票率が2年続けて下がっており、申請団体 数も減少してきているため、本制度の見直しを検討 してほしいとの意見があった。

# 消防車両の事故による損害賠償について

■Q■賠償額が高額になったのはなぜか。

A 破損したカーポートは既製品ではなく、デ ザイン性の高い特注品であること、補修だけでは 構造体の強度保持の観点から問題があり、メー カー保証を受けることができないので、その保証 を受けるためには再建築が必要となるからです。

# 福祉健康委員会

# 神山いきいきセンターについて

Q 神山としよりの家を解体し、砂利敷きの駐 車場として整備するとのことだが、アスファルト 舗装にはしないのか。

■A■解体の際に、浴室用ボイラー等の機械設 備があった地下空間を埋め立てて駐車場として 整備しますが、埋めた地盤は不安定なので、安 定してからアスファルト舗装をする予定です。

■ Q いきいきセンターの管理は、神山としより の家の指定管理者である社会福祉事業団が引き続 き行うとのことだが、同じ中央プラザ内のスポー ツ施設や公民館については別の事業者となる。将 来的に1つの事業者に複合施設全体の管理を依頼 することを検討しているのか。

A 他施設の状況を考慮し、3施設を合わせ て管理を依頼することも検討してまいります。

# 幼児教育・保育無償化について

意見低所得者には効果が薄く、事業の財源が消 費増税にあることが問題と考えるため、本議案に は賛成できないとの意見があった。

# 経済教育委員会

# 稲沢市からの不燃ごみ受け入れについて

■ Q 去る5月に稲沢市環境センターで不燃ごみ の処理中に火災事故が発生したため、処理が不可 能となり、相互応援協定に基づき不燃ごみを受け 入れることになったが、12月末までの契約と聞い ている。来年1月以降はどのように見込んでいる のか。

■A 新聞報道等によると、稲沢市環境セン ターの復旧は令和3年1月の見込みとのことで す。本市としては、稲沢市から受け入れ期限延 長の要請があった場合は変更契約を締結し、補 正予算を計上する予定です。

# スクールロイヤーについて

● ♀ 今回の補正で、学校法律相談事業委託につ いてどのような変更が行われるのか。

A 委託している弁護士2人のうちの1人を スクールロイヤーとして、相手側に弁護士等の 第三者が付いた場合に面談に同席する業務、文 書回答の際の意見書作成業務、メールでの相談 業務などの対応を追加します。

# 建設水道委員会

# 都市公園防犯カメラ設置事業について

■ ② 設置される23公園はどのように選定され たのか。

A 公園利用者の安全確保の観点で、警察か ら情報提供を受け、選定しました。

Q防犯カメラの犯罪抑止効果は大きなもの であるが、撮影範囲は園内だけになるのか。

■ A 公園周辺の道路も映っているので、可能 な範囲で地域防犯に活用していきます。

# 配水管改良工事について

Q 今年度から3年間の継続費で実施する本工 事について、来年度以降の計画をどのように見直 すのか。

A 当初の計画では工区を3分割し、順次施 工する予定でしたが、来年度から計画している 基幹管路で漏水が発生しました。調査の結果、 既設水道管の老朽化が著しく進行しており、早 期の対応が必要であると判断し、当該区間の工 事を前倒しして施工します。



9月定例会では22人の議員が一般質問を行いました。

- ・紙面の都合上、質問等の一部を掲載します。 ・QRコードは各議員の録画映像へのリンクです。
- 会議録は11月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

本稿は、質問者が作成しています。 ※本人の希望により、掲載しない場合もあります。

1005109

9月6日(金)	9月9日(月)	9月10日(火)	9月11日(水)
• 渡部 晃久 <sub>議員</sub> 2P	<ul><li>小林けいめい 議員 4P</li></ul>	• 森 利明 議員 ·········· 5P	・後藤美由紀 <sub>議員</sub> 6P
・八木 丈之 <sub>議員</sub> 2P	・水谷千恵子 <sub>議員</sub> 4P	・井上 文男 議員 5P	・彦坂 和子 <sub>議員</sub> 7P
<ul><li>中村かずひと<sub>議員</sub> ··········· 3P</li></ul>	・河村 弘保 議員 4P	・大津乃里予 <sub>議員</sub> 6P	・木村 健太 <sub>議員</sub> 7P
・ 髙橋	・市川 智明 <sub>議員</sub> 4P	・ 平松 邦江 議員 ········· 6P	• 伊藤 裕通 議員 ········· 7P
・本山 廣次 <sub>議員</sub> 3P	• 岡本 将嗣 <sub>議員</sub>	・宇山 祥子 <sub>議員</sub> 6P	
・柴田 雄二 <sub>議員</sub>	・竹山 聡 <sub>議員</sub>	・髙木 宏昌 <sub>議員</sub> ※	



# パスポート発給について

■Q 市役所でのパスポートの申請・交付 が開始されたが、日曜日や平日の時間外の 受取りができない。受け取ることができる 他市もあり対応を要望したい。

A 今年度から始まった業務ですので、 市民のご意見や他市の状況を勘案して研究 してまいりたいと考えます。

# i ーバスミニについて

■Q■運転免許証返納など、地域公共交通 の必要性は増加傾向にある。返納者の交通 安全の為にも、i-バスミニの停留所設置基 準を緩和し、市街地でも距離がある地域も

# あり、停留所の整備を望むがいかがか。

■年々利用者が増えている状況は把握 していますが、ドライバー不足等により運 行地域の拡大は困難であると考えます。

■Q■では現在の運行地域の停留所を、便 利に利用できるよう見直すことはどうか。

A こちらは地域の方とも相談しながら 検討してまいりたいと考えます。

# 期日前投票所について

■ Q 本庁舎の期日前投票所をオリナスー 宮や庁舎の低層階等に変更できないか。

A オリナスは貸館、庁舎はセキュリ ティの問題から現状のままでご理解ください。



# 一宮市メイン野球場建設の可能性について

■ ○ 一宮市のメイン野球場である平島公 園野球場は、老朽化に加え、広さや設備等 不具合が生じていると聞いているが、具体 的にどのようなものが挙がっているか。

■A 球場の広さが公認野球規則より狭く なっていること、収容人数が3,200人と少 ないこと、専用駐車場が150台と少ないこ と、ウォーミングアップ場が無いことなど の要望をいただいております。

■Q 現在の場所にある限り、根本的な解 決には至らない状況であるが、環境が整う 別の場所が確保できたとしても、財源確保 の問題で新球場建設は困難か。

■ A 場所が確保できたとしても、球場及 び周辺環境整備で20億円近くかかると推察 しますので、困難と言わざるを得ません。

■ Q 岩手県と盛岡市の自治体同士が共同 で野球場建設をする例や、テラスポ鶴舞の ような完全民間資金で競技場を整備して市 に寄付する例など、国の支援や民間資金を 活用する方法など検討してはどうか。

■A 自治体同士の連携や民間資金の活用 については、今後の検討材料にしてまいり ます。

# かずひと

# 未病対策の推進について

■●■国保の特定健康診査やがん検診の受 診率向上のため、ナッジ理論を活用した取 り組みについて、市の考えをお尋ねする。

Aナッジ理論は受診率向上に有用であ ると考えます。同じ日に特定健康診査とが ん検診を受けることができる医療機関につ いて、案内チラシや広報号外「健康ひろば」、市ウェブサイトに掲載することは、 前向きに検討したいと考えます。

■Q■木曽川老人いこいの家に設置されて いるコグニバイクでの認知症予防事業を、 他の施設でも行えないか。

A)今後ですが、検証結果により効果が

みられるようであれば、他の 施設での導入を検討したいと 考えています。

 定期的に未病チェック ができるコーナーを駅や商業 施設等へ設置できないか。

A 場所の確保や管理方 法、協力機関の調整、費用等の 課題があり困難と考えます。



# 投票率の向上について

■ Q 投票所の立会人を公募できないか。

▋投票立会人の選出が難しい投票区に ついては、個別に対応したい。

## 投票率について

■ Q 前回の一般質問で、投票率アップの ために選挙人名簿抄本を詳しく分析するこ とを求めたが、参院選で取り組まれたか。

■A■すべての投票所について、データ化 に取り組み、現在は調査分析中です。

# 一宮地方総合卸売市場と地場産野菜につ いて



■ Q 地産地消について、一宮地方総合卸 売市場はどう取り組んでいるのか。

A 情報誌により、市民に旬の地場野菜 を使った料理のレシピの紹介や、地産地消 や食べ物の大切さを周知しております。

# 大宮公園について

■ Q ■使うことのなくなってしまった土俵 の撤去はあり得るのか。

■A■歴史ある希少な土俵であり、撤去ま ではいまのところ考えてはおりません。

# 九品地競技場について

■ ○ 約70年前の設置時に使われた粗悪な 土砂から、茶碗のかけらやガラス片が出て おり、利用者にとって危険な状況だが。

■A 安全を第一として整備されなければ ならないと考えておりますので、まずはガ ラス片の除去等対応してまいりたいと考え ております。



# 高齢者の移動手段について

■ Q 朝日連区南西部にi-バス尾西南コ‐ スを延ばせないか。

A この地区には、名鉄バスの路線がご ざいますので、この路線と競合するような 路線を設置することは考えておりません。

■Q■ドライバー不足などの厳しい現状を 考えると、ボランティアによる輸送が有効 な手段として考えられるのではないか。

A ボランティアによる輸送は、1つの 選択肢になり得ると考えております。人員 や安全性の確保などの課題もあるため、他 市での事例や情報収集等も行いながら、今 後研究してまいりたいと考えております。

# 冨田山公園の再整備について

Q 地域住民に親しまれてきた尾西プー ルについて、どのように考えているか。

■冨田山公園の再整備計画の中で、 後のプールの在り方を含めて関係部署と検 討してまいります。

# 高齢者の福祉施設について

■ Q つどいの里の休館日である月曜日を 月曜祝日に関係なく固定することはできな いか。

A)今後の月曜祝日の利用状況を見な がら、慎重に検討していきたいと考えて います。

# 100周年記念事業について

■ Q どのように、まちの魅力を市民参加 型で再発見・再確認し、愛情を育む機会と されるのか。また幅広い市民の声を聞くた めにファシリテーターが必要ではないか。

A 公募による市民委員をはじめ、各分 野で活躍している若い世代で構成する専門 委員会を中心に、幅広く市民の声を聞き、 まちの魅力を再発見・再確認していきま す。状況に応じてファシリテーター研修を 受講した職員を活用してまいります。

■Q 次の100年後に向け、SDGs未来都 市の選定を受けてはどうか。

A 費用対効果などを検討し、研究して

まいります。

# おじさんの活躍が地域を明るくするかも

■ Q 市で所管している事業の中にも中高 年齢者(おじさん)の活躍の場が多くあ る。定年退職後のおじさん向けに「活躍の 場」を支援・相談できる窓口やウェブサイ トの開設は考えられないか。

■A■「活躍の場」の支援・相談窓□の設 置は難しいですが、男性高齢者の支援を視 野に入れ、各部署での事業を活性化させて いきたいと考えています。またウェブサイ トでの検索コーナーについては、今後研究 してまいりたいと考えています。

# 小林 けいめい 議員

## 子どもの貧困について

■Q■一宮市の貧困に該当する子どもの数 は。

A当市では把握しておりません。

■Q■貧困世帯として、生活保護世帯が考えられるが、生活保護受給者で17歳以下の子どもの数は何人か。

A 生活保護受給世帯のうち、17歳以下の子どもは282人です。

■ Q ■ そのうち、ひとり親世帯の子どもは何人か。

A 生活保護受給世帯で、17歳以下の子 どものいるひとり親世帯の子どもは227人 です。 Q 現在、児童扶養手当を受給している 世帯は何件か。

A 平成31年3月31日では、児童数4.440人、世帯数は2.895世帯です。

■Q■貧困家庭では小中学校の学校給食費の支払いにも困ることがあるが補助制度はあるのか。

A 経済的な理由でお困りの保護者に対し学校でかかる費用の一部を援助する就学補助制度があります。

■ Q 動食を摂らずに登校する子供に一宮市では朝食の提供を行う学校はあるのか。

A ございません。

# 今一度防災について考える

■Q■お湯の確保も難しい災害時に赤ちゃんの命をつなぐ大切なミルクとなるため、備蓄品として液体ミルクの導入をした自治体が増えてきている。当市においては液体ミルクを備蓄品として導入することについてどのような考えか。

A 粉ミルクに比べて高価であること、 賞味期限が6カ月から1年間と短いことから

賞味期限が近づいた液体 ミルクを廃棄しなくても 済むような工夫など課題 がありますので研究を続 けていきます。



■ Q 避難所においてはトイレも重要な課題となる。避難所となる各学校にマンホールトイレを設置できるとよいがいかがか。

A 避難所には、仮設トイレ・簡易トイレを一定量備蓄しており、今のところ多額の費用が掛かるため、マンホールトイレの設置計画はありません。

Q マンホールトイレを設置するより費用も抑えられるので、災害用トイレトレーラーを保有してはどうか。

A 一宮市では保有していませんが、一宮市建設協同組合がトイレカーを3台保有していますので必要な時には依頼をして調達します。

# 超音波による乳がん検診の必要性について

Q ここ数年、検診対象を30代の女性まで拡大している自治体が増えてきている。マンモグラフィでは乳腺を白く写しだしてしまうため、若い世代や高濃度乳房の方にはがんの腫瘍が判別しにくい。検診メニューに超音波検査の選択肢を追加できないか。

A 乳がんの対策は若い世代から必要であることは認識しておりますが、国が科学的な根拠を基に認めた検査はマンモグラフィのみです。また、対象年齢の拡大や検査方法の追加による財政的負担など、導入するには課題が多く、今後とも国の議論を注視してまいりたいと思います。

# 電気自動車を活用した災害時の電力供給に ついて

■ Q 近年、災害時の電気自動車の有効性が報告されている。電気自動車の研究を進め、公用車への導入をはかってはいかがか。

■ 電気自動車は災害時の非常用電源として非常に有効と考えております。今後、財政的な負担も考慮し、電気自動車について、どのような活用方法があるのかを調査、研究してまいります。

# その他の質問項目

・高齢者の足の確保並びにUDタクシー普及 について

A 踏み間違い防止装置への補助につき

ましては、現時点では考えておりません

が、自動車メーカーの動向や他市の状況も



議員

# 市貿

# 智明議

# ゲーム障害・スマートフォン・ネット依存 対策について

■ Q 近年ではスマホ育児なども賛否両論話題となっているが、幼児期からのスマホ利用や保護者に対する教育について、一宮市の考えはどうか。

A 健診等で保健センターを訪れる保護者に向けた「スマホ育児の弊害」についての啓発等は可能であると考えます。

# 手続きの簡素化・業務効率化について

みながら、研究してまいります。

■ Q ● 申請の際に、極力記入しなくても済むような「書かない窓口」について、デジタル市役所を進めるといった点で、市としてどのように考えているか。

A 「書かない窓口」については今後も 進めていきたいと考えております。システム導入の際には、より良い選択ができるよ う引き続き研究してまいります。



# 交通事故防止について

■Q■高齢者に対する、安全運転支援装置の購入や設置への補助制度について、どのように考えるか。

## 競輪場跡地利用の進捗情況について

■ ○ 競輪場の今後予定を発表されなが ら、余り進展していない状況に、新規参入 予定の企業が本当に出展できるのか、頓挫 してしまったとの噂がありますが実情を確 認したい。

A 解体工事の着手が遅れていることは、 市も認識しております。同社からは解体・建 築・土壌汚染対策等、複数の企業と連携する 予定で、各企業間の調整に時間がかかり着工 が遅れているが、計画通り進めるとの説明を 受けています。

## 名岐道路の進捗について

●●渋滞の緩和だけではなく、物流アク セス性が向上することによる当該地域の発 展など、様々な効果が期待される名岐道路、 現在どのような状況か教えてください。

A 現在、計画段階評価に着手しており ます。今後、住民や道路利用者等の方々に 対して意見聴取が実施される予定で、計画 段階評価後には環境影響評価の手続きなど を経て、新規事業採択時評価の後、新規事 業採択されることになります。

# その他の質問事項

・一宮市温水プールの今後について

# 聡



# 医療的ケアを必要とする子ども達への対応

■ Q 医療的ケアが必要な子ども達は、全 国で約1万8,000人を超えている。この10 年間の統計で1.8倍以上に増えたこともあ り、国において2016年に児童福祉法が改正 され医療的ケア児の存在が初めて法律に明記 され、医療・福祉に加えて、教育においても 市町村が努力義務を負うことになった。

看護師の配置や受け入れのための施設確 保、環境整備が課題ではあるが、一宮市内 の保育園で医療的ケアを必要とする子ども 達を受け入れてほしいがいかがか。

■A 保育園で安全な医療と保育を提供す るには職員体制の整備が必要になります。

研修を受けた保育士が行うことのできる医 療的ケアは特定のものに限られますので、 看護師が園に常駐していることが望まし く、園児の緊急時に初期対応ができる体制 づくりが必要になります。

受け入れにあたっては、医療・保険・福 祉等の関連機関や、小学校の就学に向けた 学校との連携も必要になります。一宮市障 害者自立支援協議会の「医療的ケアネット ワーク会議」に保育課も参加していますの で、課題の共有や解決に向けた検討を前向 きに行っていきます。



# 消防業務について

● 消防業務の概要について尋ねる。

火事や救急などの災害出動業務、119 番通報を受ける通信指令業務、火災予防業 務、施設の管理業務、消防団・消防音楽隊の 運営に係る業務等多岐にわたっています。

- Q 高速道路の救急出動は何件あるか。
- ■年間67件65人の搬送がありました。
- Q 高速道路会社から救急隊に対して、 費用負担はあるか。

A 令和元年度予算で約650万円が歳入 として計上されました。

■Q■9月9日は「救急の日」であるが、消 防として市民にPRなど行っているか。

■A■今年はイオンモール木曽川で「一宮 市救急フェア2019」を開催しました。

Q 火災を消火するための消防水利につ て、どれ位設置されているか。

A 消火栓4,032箇所、防火井戸603箇 所、防火水槽375箇所で5,010箇所です。

■ Q 街頭消火器は市内に何本あるか。

↑市内には9,861本あり、毎年1回はす べての消火器を点検しております。

■Q 住宅火災警報器の一宮市内の現状を 尋ねる。

A 令和元年設置率は72.9%です。周知 は町内会へのチラシ回覧等いろいろ実施し ています。

# 旧循環器呼吸器病センターの跡地利用の現 状について

■Q 平成28年5月に愛知県より民間法人 に売買され、建物が解体された以降何も手 がつけられず更地状態になっているのはど うしてか。

■A■民間法人が取得しましたが、その後 さらに所有権移転がされ現在は別法人が所 有しています。また現在のところ誰からも 許可基準に適合する申請はされておらず更 地のままとなっております。

● ● 今後建物を建設する場合山中遺跡の 調査はされるのか。

A 一定以上の深さを掘る場合は、文化 ていきたいと考えています。

財保護法に基づき試掘調査を行い、必要に 応じ発掘調査も民間法人の費用負担で行う こととなります。

# 地区計画について

■ Q 市街化調整区域内地区計画運用指針 を策定してから2年が経過しているが、今 後はどのように取り組んでいくのか。

■A 地区計画の活用を考える地域の方々 に、条件などの説明のみならず、どのよう にしたら条件をクリアすることが出来るの か、どのような計画であればよいのか、-歩踏み込んで地域の方々と共に勉強会をし

# 障がい者にとっての災害時について

■ ○ 人工呼吸器を使用している方も対応 可能な福祉避難所には、自家発電設備は設 置されているのか。

A 全てには設置されておりません。

●福祉避難所は一宮市全体を網羅でき るようには整備されているのか。

A 福祉避難所は主に民間施設です。 従って計画的には整備されていません。

■ Q 自家発電設備の設置の補助制度はあ るのか。また、一宮市の今後の考え方は。

A国の補助制度があるので市独自で実 施予定はありません。また、設置は事業者 の判断であり、義務付けはできません。

## 児童相談所の設置について

■ ○ 一宮市の児童虐待対応の現状につい て、どのように考えているのか。

| 県と市の二元体制で役割分担のもと 連携を密に図っており、児童虐待対応につ いては機能していると考えています。

■Q■市が直接権限を持つことで児童虐待 へ迅速に対応できる体制になると言われて いるが、中核市移行に向けて、児童相談所 の設置についてどのように考えているか。

A 中核市への義務付けの話が出ており ますが、一律設置を進めていくものではな いと考えています。今後も当分の間この体 制を継続していきたいと考えております。

邦江

議員

# 出産の支援について

■●市の出産前の支援はどのようなもの があるか。

A
妊娠から子育て期にわたる切れ目無 い支援体制を構築するため、母子健康包括支 援センター事業を実施しています。妊娠届出 時の面談、ハイリスク妊婦のフォロー、32 週家庭訪問の3点に力を入れています。

■Q■若い母親が繋がりやすいように、子 育て支援アプリをさらにバージョンアップ してほしい。

■A■運用開始して間もないので、今のと ころ予定はありませんが、改定の折には参 考にいたします。

# 関係人口について

移住・定住のサイトに年間で5.400 件以上の閲覧件数があり、お祭りなどイベ ントに年間500万人の人が一宮市に来場し ている。これらをシビックプライドと関係 人口の概念で、新しい活力にしていくこと は考えられないか。

A関係人口については、市の次期総合 戦略において検討していく予定です。一宮 市の地域資源や魅力を磨き上げ、積極的に 情報発信し、2021年市制施行100周年を迎 える節目の年に向け、地元への誇りや愛着 を育む事業を改めて検討してまいります。



宇山 祥

議員

宮市議会

# 街頭消火器

■ ● 維持管理はどのよう にしているか。

A 消防職員またはOB の嘱託職員が、毎年1回全 ての街頭消火器を点検して います。



## 向山児童クラブの現状

■ Q 室内の子供達の声が 反響し、聴覚への影響が心

配である。吸音パネルの活用などで、反響 を和らげることはできないか。

A 適宜、対処してまいりたいと思います。

市制施行100周年記念イベント 七夕の復活

■ Q 「ミスター七夕」の復活、「ミス七 タ、ミス織物」を「ミズ七夕」として公募 してはどうか。

┃「七夕まつり企画委員会」 に伝え、 広く検討していただくようお願いします。

# 女性の視点からの災害対策

■●一宮市の災害用トイレの備蓄状況は どうなっているのか。

A 市内の防災備蓄倉庫・簡易防災備蓄倉庫に 囲いのある洋式仮設トイレ186基、簡易トイレ 2,111基、和式の仮設トイレ72基を備蓄しています。

# 一宮市議会

# 学校教育のあり方

■ ② 9月からの不登校・自殺対策として、 また子ども達が自分の可能性に挑戦できる きっかけとして、ドリームマップ授業のよ うな自己肯定感を高める取り組みを、夏休 みの出校日などに行ってはどうか。

■A■全小学校で実施しているあま市の取 り組みを聞きながら研究をしていきたいと 思います。

Q ペッパーの契約が今年で切れるがそ の後どうなるか?

A プログラミング教育の必修化に向 け、これまでの取り組みが今後も活かせる よう、ソフトバンクと協議中です。

# 保育士の人数配置と加配制度

A副担任を配置することで、軽度な障 害を持つ園児がいた場合でも補助が可能と なり、新任保育士の育成や潜在的保育士が 復帰できる環境作りにも効果的である。副 担任制度を取り入れてはどうか。

■ Q 現在200人以上の園に、担任や担当 を持たないフリーの常勤保育士を配置し、8 月からは定員規模にかかわらずフリーの非 常勤保育士の配置を進めています。今後も 補助的役割の職員の配置を進め、現場の負 担軽減につなげたいと考えています。

# 一藤美由紀 議員





# 産党||宮市議会

# 高齢期も元気で暮らせる一宮に

■ 買い物や通院など外出に困っている 高齢者の移動手段を確保するため、iーバ スやiーバスミニの拡充の考えはどうか。

A バスやタクシー事業者のドライバー 不足は早々に改善する見通しはなく、事業 規模の拡大は困難な状況です。

# 安心・安全で豊かな学校給食を

■Q■今後の調理場整備で、尾西・木曽川 地域の自校方式について、市民・保護者の 声を聞く機会を設けてほしいが、いかがか。

る市の負担を考えますと、そのままの維持

は困難で、国や県の補助が見込まれる民営

化に取り組むことも必要と考えています。

A 提供方式の定量的な比較等は、基本 構想で終えていますので、今後は学校給食 審議会に諮るなどして決定していきます。

# 子どもたちの健やかな成長を願って

■ ② 公立保育園53園は、私立保育園の模 範的な存在で重要な役割を果たしているの で、民営化するのでなく存続してほしいと 考えるが、当局の考えはいかがか。

Aと朽化した園舎の建替えなどに対す

# その他の質問項目

・国民健康保険事業について

# グローバル社会で活躍する人材育成

■ Q 来年度から新学習指導要領の完全実 施となるが、今年度の小学校の英語授業は どのように行われるか。

■A■昨年度と本年度は、移行期間として 文部科学省から配布された教材を使って3・4 年生では年間35時間で週1時間、5・6年 生では年間50時間で約週1.5時間を実施し ています。

■ Q 中学校でも令和3年度からは、新学 習指導要領となり英語教育が変わっていく が、指導はどうなるか。

A 取り扱う語数が「1,200語程度」か ら「1,600語程度」に増え、それらの語を 活用して、オールイングリッシュで対話的 な言語活動が一層重視されます。

■ Q 小・中学校におけるオンライン英会 話が注目され始め、導入し始めている学校 もあるが、一宮市におけるタブレット端末 導入の進捗状況はどうか。

A 現在、将来的な導入に向けて、小学 校2校、中学校1校で試験的にタブレット端 末を導入しており、その活用方法について 検討を重ねているところです。

## その他の質問項目

・次世代の政治参加



太

# 由民主党一宮市議会 裕通

# 一宮市の行政財産・普通財産及び借地・貸 : 地の土地について

Qの行政財産と普通財産の違いは何か。

A市が所有する行政財産は、行政上の 用途目的に供する公用財産、市民が利用す る公共用財産があり、それ以外の公有財産 が普通財産(市が公用に活用していない財 産)です。

■Q 普通財産の土地の筆数、全体面積、 固定資産税評価額の合計は。

A 平成31年3月末現在、筆数471筆 (内20筆8,200㎡は田畑) 面積20万1,000㎡、 評価額合計99億8,700万円余です。

■Q■雑種財産の公用・公共用として必要

# が無い土地を売却しないのか。

A 売却・処分の手続きを進めることが できていないのが実態です。

Qの行政財産で貸地と借地の合計件数、 合計面積、合計金額は。

A 貸地は126件14万1,000㎡、5,100 万円余。借地は161件24万2,000㎡、3億 円余となります。

■Q■借地は積極的に購入するべきでは。

A 条件にあう土地は購入を検討します。

■ Q 活用していない土地は処分し、借地 は購入することを積極的に進めるよう強く 要望する。

**A** できる限り進めます。

# 次回12月定例会の日程(予定) <sub>日程は変更になることがあります。</sub> ID 1005106

# 本会議

12月 3日(火) 開会·議案上程

12月 9日(月) 一般質問

12月10日(火) 一般質問

12月11日(水) 一般質問

12月24日(火) 討論·採決·閉会

■開議時刻 ……午前9時30分

■傍聴場所 ……本庁舎14階 議場傍聴席

# 常任委員会

12月13日(金) 総務委員会

12月16日(月) 福祉健康委員会

12月17日(火) 経済教育委員会

12月18日(水) 建設水道委員会

■開議時刻………午前9時30分

■傍聴受付場所………本庁舎12階 議会事務局

■傍聴受付開始時刻…午前9時(定員10名)



# 議案·請願審議結果

令和元年9月定例会では市長提出議案 31件、委員会提出議案3件、請願書6件を 審議しました。

ID 1023410

	議 決 結 果 一 覧 表					
<b>学</b> 安巫中	//+ &7	付	託多	委 員	会	議決
議案番号	件名	総	福	経	建	結果
市長提出17	令和元年度愛知県一宮市一般会計補正予算	•	•	•		可決
市長提出18	令和元年度愛知県一宮市国民健康保険事業特別会計補正予算		•			可決
市長提出19	令和元年度愛知県一宮市後期高齢者医療事業特別会計補正予算					可決
市長提出20	令和元年度愛知県一宮市介護保険事業特別会計補正予算					可決
市長提出21	令和元年度愛知県一宮市外崎土地区画整理事業特別会計補正予算					可決
市長提出22	令和元年度愛知県一宮市水道事業会計補正予算					可決
市長提出23	令和元年度愛知県一宮市下水道事業会計補正予算					可決
市長提出24	一宮市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部改正について					可決
市長提出25	一宮市パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について					可決
市長提出26	一宮市フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の制定について					可決
市長提出27	職員の分限に関する条例等の一部改正について					可決
市長提出28	一宮市手数料条例の一部改正について					可決
市長提出29	一宮市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について					可決
市長提出30	一宮市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について					可決
市長提出31	消費税法及び地方税法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について					可決
市長提出32	一宮市水道事業給水条例及び一宮市下水道条例の一部改正について					可決
市長提出33	和解及び損害賠償の額の決定について					可決
市長提出34	和解及び損害賠償の額の決定について					可決
市長提出35	和解及び損害賠償の額の決定について					可決
市長提出36	市道路線の認定について					可決
同意4	教育長の任命について		付託	省略		同意
委員会提出2	定数改善計画の早期策定·実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書		付託	省略		可決
委員会提出3	高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書		付託	省略		可決
委員会提出4	「顧客からのハラスメント」等の抜本的な対策を求める意見書		付託	省略		可決
請願1	「最低賃金の全国一律制による改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める件					不採択
請願2	「2019年10月からの消費税率10%への引き上げの中止を求める意見書」採択を求める件					不採択
請願4	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める件			•		採択

青く色付けした議案は賛否の分かれた議案です。

賛否の分かれた議案について、議員の賛否は下記のとおりです。(○は賛成、×は反対)

氏名の掲載は会派別に五十音順です。

会派名	令和会								真風会									公明党					新緑風会			自民		害	共産	憲	市民	愛西会						
氏名	浅井		岡本	島津	竹山	東渕	則竹	長谷三	花谷	本山		横井		渡部	鵜飼	太田	大津平	尾関	木村	京極は	髙木	松井	森ひ		l. – I	柴田	平 松	水谷子	髙橋	木寸	西脇	伊藤	後藤美由!	宇山	彦坂	**	服部	森
議案番号	俊彦		将嗣	秀典	聡	正人	安郎	八十	昌章	廣次		忠史	之良	晃	和司	文人	り里予	哲	村健太	扶美子	宏昌	哲朗	とみ	智明	弘 保	雄二	邦 江	十恵子	_	ずひと	保廣	裕通	夫由紀	祥 子		びめ	修寛	利 明
市長提出17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×		0	$\circ$
市長提出31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×		$\circ$	$\circ$
請願1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	X	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	×	×	×
請願2	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	×	×	×	0		×	×

※自民=自由民主党-宮市議会、維新=維新-宮市議会、立憲-=立憲民主党-宮市議会、共産=日本共産党-宮市議会、立憲い=立憲民主党いちのみや、市民=-宮市民クラブの略です。

閉会中の継続審査となった議案は下記のとおりです。

議案番号	件名								
認定1	平成30年度愛知県一宮市水道事業会計決算の認定について								
認定2	平成30年度愛知県一宮市下水道事業会計決算の認定について								
認定3	平成30年度愛知県一宮市病院事業会計決算の認定について								
認定4	平成30年度愛知県一宮市一般会計歳入歳出決算の認定について								
認定5	平成30年度愛知県一宮市競輪事業特別会計歳入歳出決算の認定について								
認定6	平成30年度愛知県一宮市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について								
認定7	平成30年度愛知県一宮市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について								
認定8	平成30年度愛知県一宮市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について								
認定9	平成30年度愛知県一宮市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について								
認定10	平成30年度愛知県一宮市公共駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について								
請願3	国民健康保険税の引き下げを求める件								
請願5	所得税法第56条の廃止を求める件								
請願6	75歳以上の医療費負担の原則2割化に反対する件								

# 国に意見書を提出しました

地方自治法第99条の規定に基づき、9月定例会では3件の意見書を議決し、 令和元年9月25日に国と衆・参議院議長に提出しました。



- ・定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の 堅持及び拡充を求める意見書
- ・高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書
- ・「顧客からのハラスメント」等の抜本的な対策を求める意見書

意見書はウェブサイトで公開しています。



一宮市議会のいろいろを紹介している「おしえて!いちみん」。 今回は、本会議で行われる「一般質問」について、ご紹介します。

# -般質問ってなに?



議会では、市長から出さ れる議案の内容以外に、市 政一般について質問するこ とができます。これを[一般 質問」といいます。



一般質問は 誰でもできるの?



一宮市議会では議員であれば誰でも質問に立つこと ができます※。他の市では、会派ごとに行う「代表質問 制」というものもありますが、一宮市議会では個人単

位で行う「一般質問制」をとって います。なお市政の質問や要望 は一般質問以外の方法もあるた め、全ての議員が必ず一般質問 を行うとは限りません。

(議長など一部の議員を除きます)



# -宮市議会の一般質問の 特徴ってあるの?



一宮市議会では、事前に議長に申し出れば、パソコ ンの画面をプロジェクターで200インチのスクリーンに 投映することができるのが特徴で、質問に関する資料

を投映する議員も多くいます。 他にも、質問と答弁が一対と なる「一問一答制」を採用して いることも特徴です。



# 質問する内容は事前に 決まっているの?



打ち合わせした内容以外の ことを聞いてはダメなの?

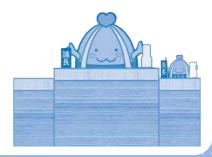
議長に行う「要旨通告」以外は、詳しい打ち合わせは 必須ではありません。しかし、唐突に質問をしても、適 切な回答が得られるとは限りません。そこで一般質問

を効果的に行うため、あらかじ めどんな質問を行うのかを伝 え、市の担当者と議論を重ねる ことで、より深く市政の問題点 についての質問をし、回答を引 き出すこともあります。



前述の通り、「要旨通告」に沿うものであれば、打ち 合わせせずに質問をすることはできます。例えば答弁

に対する新たな疑問 を、その場で聞くこ とも可能です。ただ 質問によってはその 場で答弁できない場 合もあります。



# 質問の途中でブザーが 鳴ったのはなぜなの?



一宮市議会の一般質問では、ひとりあたりの質問可 能時間が決められています。現在は質問や答弁をあわ

せて60分です。これを超え ると質問途中であっても打 ち切りとなります。ブザー は残り時間5分、2分、そし て使い切った時に鳴り、そ のことを知らせてくれます。



# 1001S - トピックスー

議会をひらく 市民に伝える

# 産業体育館の歴史を振り返って



いちのみや中央プラザが令和元年10月1日に オープンしました。1階には「神山公民館」と、高 齢者福祉施設の「神山いきいきセンター」、そし て、2、3階は「体育館」を配置しています。"ス ポーツあり、文化活動あり"の複合施設になってい ます。産業体育館は築50年以上経過しており施設 の老朽化が進んでいたため取り壊しとなりました が、産業体育館はスポーツ以外にも地元産業でも 貢献していたのはご存知でしたでしょうか。

昭和38年8月16日、産業体育館が竣工しま

した。スポーツ関係の利用だけではなく、地元 産業である繊維関係から大規模な展示場として の要望もあり、体育・スポーツの普及と地元産業 の振興発展を期して「産業体育館」という名称に なりました。この体育館の開館により産業近代展 (発明展)、織物競技会など大規模な展示場とし て長く恒例の行事に利用され、一宮市の産業の 礎を築いた場所になっています。

一方、体育館としては、従来学校体育館を借 用、あるいは屋外でやむなく開催していた競技会 が、天候にかかわらずスケジュールどおり開催で きるようになりました。当時では、愛知県体育館 に次ぐ規模と内容であったそうです。

そして、繊維を中心とする産業に従事する勤 労青少年のスポーツの場にもなりました。

新しく完成した中央プラザも市民から愛される

素晴らしい施設| になると良いで すね。ぜひ、みな さまもご利用く ださい。



# 編集後記

ラグビーワールドカップ2019日本大会も熱戦の火蓋が切られ、市民の機運も盛り上がる中で 迎えた9月議会でした。世界中から集まったラガーマンたちの熱気にも負けない、私たち議員の 熱い質疑の模様が誌面から伝わったでしょうか?

今後も編集委員一同、この議会だよりが市民の皆様に身近な存在になりますよう努めてま いります。

議会だより編集委員会

委員長 渡部 晃久

副委員長 鵜飼 和司

員 島津 秀典

尾関 哲

市川 智明

髙橋 一

小林 けいめい

# 市議会議員の年賀状、寄付は禁止

議員の年賀状や寄付(歳暮、香典などを含む)は、公職選挙法により禁止されて おります。

市民各位におかれましては、この趣旨をご理解賜りますようお願い申し上げます。



議会だより138についてのご意見をお聞かせください。(一宮市議会事務局 議事調査課 Tel. 0586-28-9139)

一宮市議会の情報については、一宮市のウェブサイト (ホームページ)からご覧いただけます。 ID 1000010

